

● 例題 10 個数や代金についての問題(1)

□ 教科書 p.44

80円切手と50円切手を合わせて20枚買った。代金の合計は1420円でした。80円切手と50円切手をそれぞれ何枚買いましたか。

(How)

文章題を解くには、よく読む。

式になりそうな文に、下線をひく。

=合計、=結果、となることが多いので、合計、結果を□でかき、言葉の式をかき、

公式を思い出す

買物の問題は...

個数・代金の式を作ることが多い
 代金 = 1分の値段 × 個数

枚数の式

80円切手の枚数	+	50円切手の枚数	=	合計の枚数
x	+	y	=	20

代金の式

80円切手の代金	+	50円切手の代金	=	合計の代金
1分の値段 × 個数	+	1分の値段 × 個数	=	
$80 \times x$	+	$50 \times y$	=	1420

2段階、口になることがある

$$\begin{cases} x + y = 20 \\ 80x + 50y = 1420 \end{cases}$$

計算は自分でかんぱり？みより

● 例題 11 個数や代金についての問題(2)

□ 教科書 p.45

りんご4個となし3個の代金の合計は1200円、りんご8個となし5個の代金の合計は2200円です。りんご1個となし1個の値段は、それぞれ何円ですか。

(How)

文章題を解くには、よく読む

式になりそうな文に下線をひく

=合計、=結果となることが多いので、合計、結果を□でかき、言葉の式をかき、

公式を思い出す

買物の問題は...

個数・代金の式を作ることが多い
 代金 = 1分の値段 × 個数

代金の式

りんご4個の代金	+	なし3個の代金	=	合計の代金
1分の値段 × 個数	+	1分の値段 × 個数	=	
$4x$	+	$3y$	=	1200

代金の式

りんご8個の代金	+	なし5個の代金	=	合計の代金
1分の値段 × 個数	+	1分の値段 × 個数	=	
$8x$	+	$5y$	=	2200

$$\begin{cases} 4x + 3y = 1200 \\ 8x + 5y = 2200 \end{cases}$$